ヒグマ対策活動の実施状況 (速報)

<ヒグマの出没状況(ヒグマ目撃アンケート)>

*斜里町・羅臼町では3月~翌年2月までをその年の数字として集計した。

斜里町

平成 $24\sim30$ 年の 7 年間のうち、平成 24 年、27 年、28、29、30 年の 5 年でそれぞれ目撃件数が 1,000 件を超え、近年の目撃件数は平成 23 年以前より増加傾向にある。特に平成 24 年および平成 27 年は、過去 20 年強の間で突出した目撃件数となり、「大量出没年」であった。目撃件数が最も多かった年は平成 24 年の 1,763 件(国立公園内 1,576 件、国立公園外 187 件)であり、次いで平成 27 年が 1,487 件(国立公園内 1,273 件、国立公園外 214 件)となった。平成 30 年は 9 月末時点で 1,425 件(国立公園内 1145 件、国立公園外 280 件)となり、過去 2 番目に迫る勢いである。

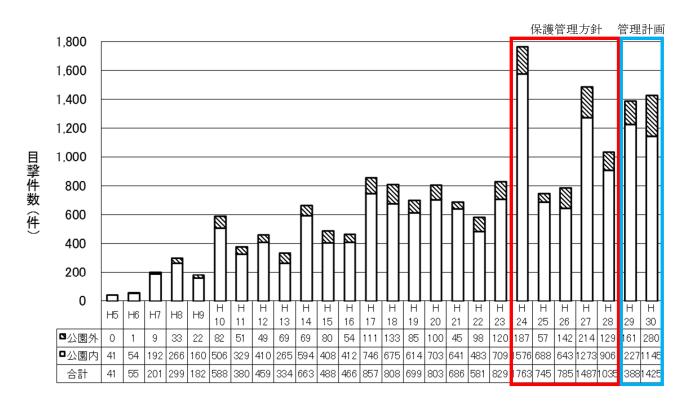


図1. 斜里町におけるヒグマ目撃件数の推移

ヒグマの目撃情報は、 $3\sim4$ 月から始まり、 $7\sim8$ 月がピークとなり、1 月以降にほとんどなくなるのが例年のパターンとなっている。月別では、 $29\cdot30$ 年のピークは7 月であった。大量出没した年は、 $7\sim8$ 月の目撃件数が著しく多くなる傾向があるが、30 年は大量出没年と言える出没パターンと目撃件数である。

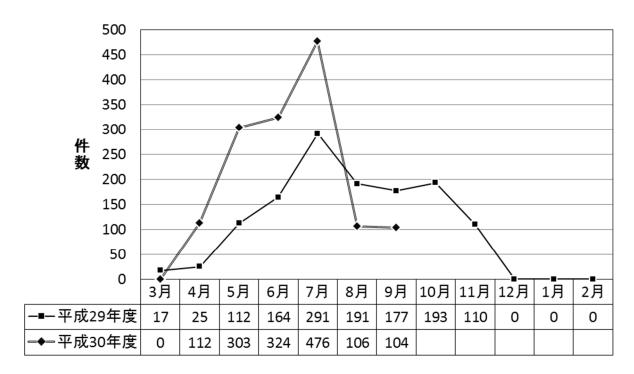


図 2. 斜里町におけるヒグマ目撃件数の月別変化

羅臼町

知床半島ヒグマ管理計画の運用初年度である平成 29 年のヒグマ目撃件数は 220 件であった。平成 30 年のヒグマ目撃件数は、10 月末時点で平成 29 年の年間件数を上回っている。また、国立公園内での目撃件数は過去最多となった。国立公園内での目撃が増加した要因は、知床横断道路でのヒグマの出没が増加したためであった。

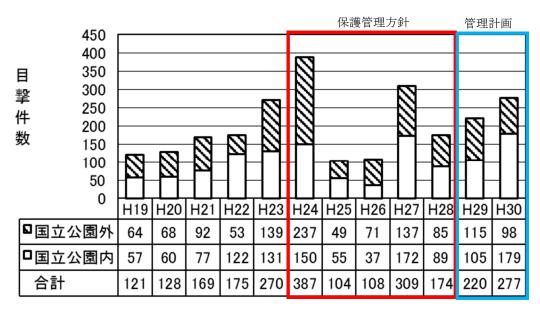


図 3. 羅臼町におけるヒグマ目撃件数の推移 ※平成 30 年は 10 月末時点の件数

<ヒグマ対策活動件数>

斜里町

*知床財団による対応のみを集計。猟友会による対応は除く。

平成 $24\sim28$ 年の 5 年間で、ヒグマ対応件数が最も多かった年は平成 24 年(1,009 件)であった。平成 23 年以前と比較して、対応件数は増加傾向にある。月別に見ると、平成 30 年は $5\sim7$ 月に対応件数が特に多かった。

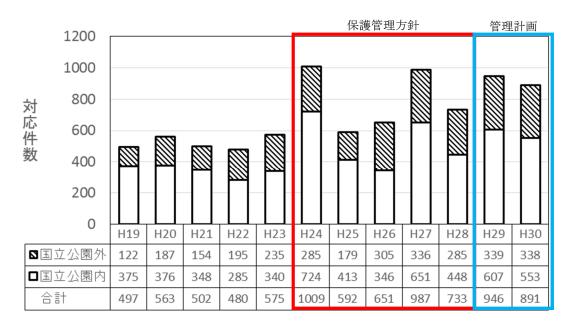


図 4. 斜里町におけるヒグマ対応件数の推移

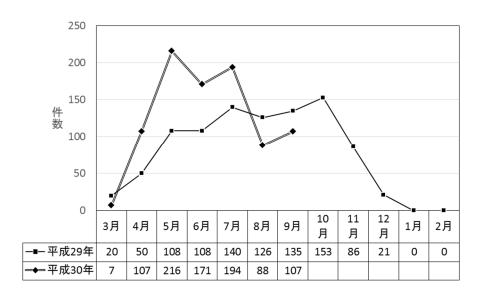


図 5. 斜里町における月別ヒグマ対応件数

羅臼町

平成 29 年の対応件数は 174 件であった。平成 30 年は 10 月末時点で 206 件の対応があり、過去 2 番目に多かった平成 23 年の対応件数に迫っている。目撃件数と同様に国立公園内での対応が増加しており、過去最多となった。

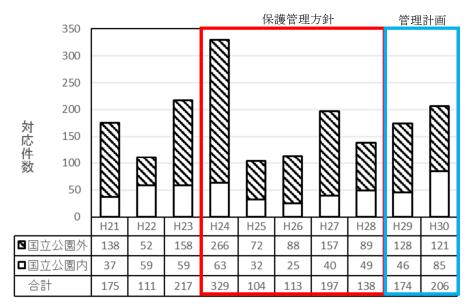


図 6. 羅臼町におけるヒグマ対応件数の推移

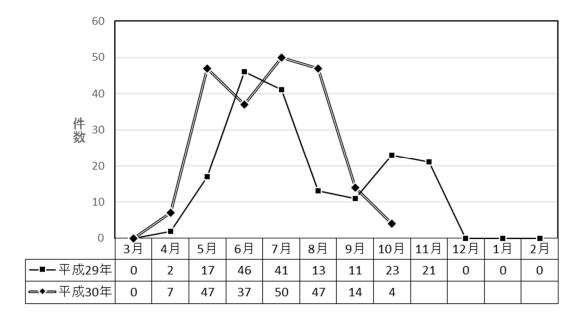


図7. 羅臼町における月別ヒグマ対応件数

標津町

知床半島ヒグマ管理計画運用初年度である平成 29 年度の対応件数は 112 件となっており、過去最多であった。平成 30 年度の対応件数は 10 月末時点で 59 件となっている。捕獲頭数についても平成 29 年が過去最多で 9 頭となっており、平成 30 年度は 10 月末時点で 5 頭となっている。平成 29 年度、平成 30 年度は対応件数に対する捕獲頭数がほぼ比例していた。

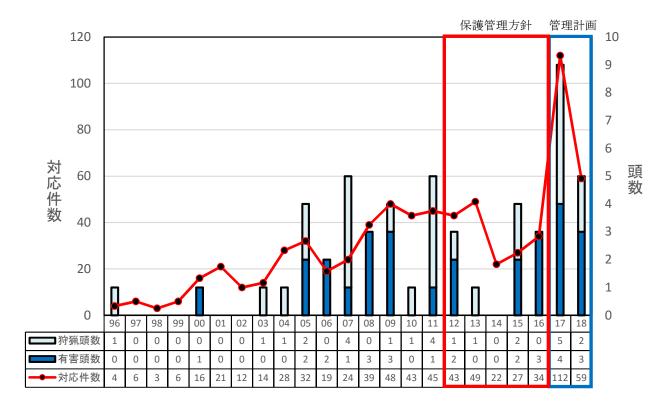


図8. 標津町におけるヒグマ対応件数の推移

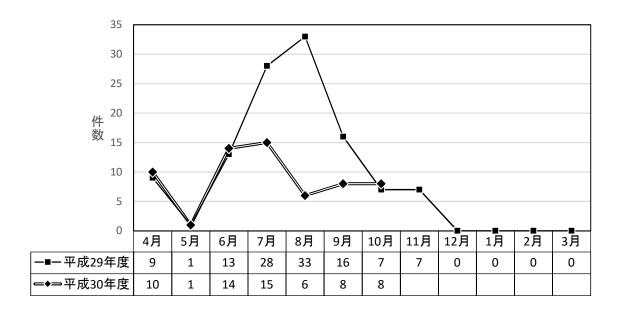


図 9. 標津町における月別対応件数

<ヒグマ対応件数のゾーン別・行動段階別集計>

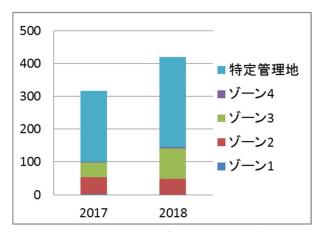
*斜里町は知床財団による対応のみを集計。猟友会による対応は除く。

斜里町ではゾーン別では特定管理地、行動段階別では行動段階 1 の対応件数が多く、特定管理地・行動段階 1 の対応が過半数を占める。羅臼町ではゾーン 4 と特定管理地、行動段階 1 の対応件数が多く、ゾーン 4・行動段階 1 と特定管理地・行動段階 1 で対応の過半数を占める。

表 1. 斜里町におけるゾーン別、行動段階別のビグマ対応件数

年度	ゾーン		合計				
		0	1	1+	2	3	
2017年度	1	0	2	0	0	0	2
	2	1	48	1	2	0	52
	3	0	24	4	15	1	44
	4	0	2	0	0	0	2
	特定	2	207	8	0	0	217
	計	3	283	13	17	1	317
2018年度	1	0	0	0	1	0	0
	2	0	47	0	2	0	49
	3	0	90	21	0	0	92
	4	0	3	0	0	0	3
	特定	2	254	19	1	0	276
	計	2	394	40	4	0	420

※行動段階が明確な対応のみを集計



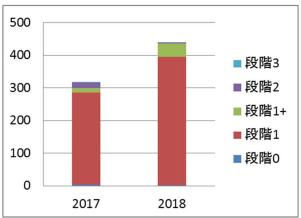


図 10. 斜里町におけるヒグマ対応件数(ゾーン別) 図 11. 斜里町におけるヒグマ対応件数(行動段階別)

表 2. 羅臼町におけるゾーン別、行動段階別のヒグマ対応件数

年度	ゾーン	行動段階					計
十尺		行動段階0	行動段階1	<u> </u>	行動段階2	行動段階3	
2017年度	ゾーン1	0	0	0	0	0	0
	ゾーン2	0	0	0	1	0	1
	ゾーン3	0	10	0	0	0	10
	ゾーン4	0	70	5	7	0	82
	特定管理地	0	33	8	1	0	42
	計	0	113	13	9	0	135
2018年度	ゾーン1	0	0	0	0	0	0
	ゾーン2	0	4	0	2	0	6
	ゾーン3	0	18	0	1	0	19
	ゾーン4	0	52	3	5	1	61
	特定管理地	0	55	19	1	0	75
	計	0	129	22	9	1	161

※行動段階が明確な対応のみを集計。

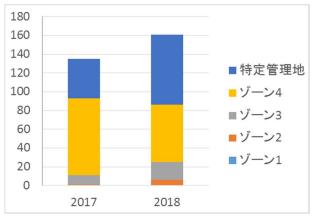


図 11. 羅臼町におけるヒグマ対応件数(ゾーン別)

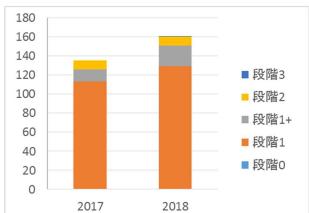
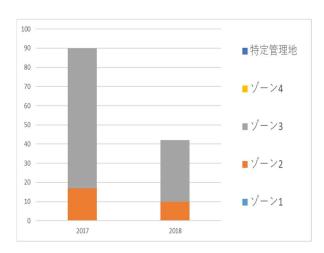


図 12. 羅臼町におけるヒグマ対応件数(行動段階別)

標津町におけるゾーン別、行動段階別のヒグマ対応件数 表 3.

年度	ゾーン	行動段階					計
一 一		0	1	1+	2	3	П
2017年度	1	_	_	_	_	_	0
	2	7	6	4	0	0	17
	3	40	9	2	22	0	73
	4	0	0	0	0	0	0
	特定管理地	_	_	_	_	_	0
	計	47	15	6	22	0	90
2018年度	1	-	-	-	-	-	0
	2	6	3	0	1	0	10
	3	25	3	1	3	0	32
	4	0	0	0	0	0	0
	特定管理地	_	_	_	_	_	0
	計	31	6	1	4	0	42

※行動段階が明確な対応のみを集計。



■行動段階3 70 ■行動段階2 60 ■行動段階1+ 50 40 ■行動段階1 30 20 ■行動段階0 10 0 2017

図 13. 標津町におけるヒグマ対応件数(ゾーン別) 図 14. 標津町におけるヒグマ対応件数(行動段階別)